

令和3年度 松田町総合戦略審議会協議事項に対する意見書 対応方針

No.	施策分野	取組名称	資料種別	該当ページ	意見内容	町の考え方・対応方針等	担当課
1	協議事項(1)	総合戦略評価	資料1-1	—	松田町の特産品等ならびに風土・環境は非常に高いポテンシャルがあるものの、町外の認知度は決して高くない。広告や流通といったマーケティングに関する部分でSNS活用、ECサイト運営といった効率的かつ効果的な戦略を支援する政策が必要ではないかと思われる。また、このような取り組みをすることで、起業を検討している町外からの人材に魅力を感じてもらい誘致を促進することも可能になるのではないだろうか。	ご指摘のとおり、町及び町産品のPRにおいて、SNS活用やECサイトの活用は非常に重要な要素となっております。今年度は足柄上商工会がリニューアルに取り組んでいるECサイトを活用した松田ブランド認定品のPRに取り組んでおり、引き続き効率的・効果的な施策の推進に取り組んでまいります。 起業検討者を含む広く一般に対し、町のシティプロモーション活動を通じ、認知度向上に努め、魅力を感じて頂くよう努めてまいります。	(上段) 観光経済課 (下段) 定住少子化担当室
2	協議事項(1)	総合戦略評価	資料1-1	5	南足柄市のアサヒビール工場の撤退に象徴されるようなリスクは、どこの自治体でも起こり得ることで、大企業の工場は地域経済に大きな恩恵をもたらす反面、移転や撤退した時の財政その他に与えるインパクトは大きく、影響は図り知れない。令和2年の商工業販売・出荷額では目標値を上回る結果となっているが、内容的には特定の企業の業績が好調である一方、商業分野が減少の傾向にあるということなので、当年に関してはコロナ禍でイベントが軒並み中止となった影響もあったと思うが、イベント開催に左右されずに安定的に人流を確保するための環境整備を町財政とのバランスを考えながら実施していく必要があるのではないだろうか。	駅周辺の整備を契機に、商業や観光分野も連携しながら定住化策を展開することで、安定的な物流・人流を確保し、日常の域内(町内)消費を向上させ、活性化に繋げたいと考えます。	観光経済課
3	協議事項(1)	総合戦略評価	資料1-1	—	観光入込客数や各種事業の参加者数など新型コロナウイルス感染症の影響により、KPIが達成できなかったものが散見されるが、やむを得ないものとする。こうした点も含めて、1次評価は、概ね妥当であるとする。 しかしながら、今後の戦略の推進にあたっては、以下の点について、ご留意いただきたい。	ご確認、ご賛同いただき、ありがとうございます。 ご意見につきましては、順次回答させていただきます。	政策推進課
4	協議事項(1)	総合戦略評価	資料1-1	3	例えば、P3の「子育て支援センター等の利用者数」については、新型コロナウイルス感染症の影響により、施設の利用制限によりサービスが受けられないことによって、逆に、子育て支援サービスに対するニーズは一層高まっており、こうした住民のニーズに対しては、別の形での手当が必要となると思われる。	子育て支援センター利用制限下においても、電話相談は通常通り受け付けております。その中で懸念事項がある家庭には、センタースタッフより連絡をしている場合もあります。また、家庭で遊べる手作りの工作の配布も定期的に行っております。	子育て健康課

No.	施策分野	取組名称	資料種別	該当ページ	意見内容	町の考え方・対応方針等	担当課
5	協議事項（1）	総合戦略評価	資料1-1	8	また、同様に、P8の「松田ブランド認定品の売上額」についても、「イベント販売や店頭での直売」がメインとなっていることであるが、新型コロナウイルス感染症の影響が長引けば、今後も、売上増は期待できないことになる。例えば、「電子商取引」などの手法を導入して、コロナ禍にあっても、販路を確保できるような方策も必要になってくる。 こうした例を踏まえて、一律に、KPIの達成にこだわることなく、社会状況の変化に即して、住人のニーズに対応した実効性のある施策の展開を期待したい。	ご指摘のとおり、販路確保におけるECサイトなどの活用は非常に重要な要素となっております。今年度は足柄上商工会がリニューアルに取り組んでいるECサイトを活用した松田ブランド認定品のPRに取り組んでおり、引き続き効率的・効果的な施策の推進に取り組んでまいります。	観光経済課
6	協議事項（1）	総合戦略評価	資料1-1	1	2次評価（案）の合計特殊出生率の部分の文章について、「公表時期が厚生労働省の各統計調査実施年度の翌々年度となった」の後ろに、「ため、令和2年度の達成状況は現時点では評価できていない」といった文言を加えた方がよいのではないのでしょうか。	ご指摘のとおり修正させていただきます。	政策推進課
7	協議事項（1）	総合戦略評価	資料1-1	9	「令和元年度末に「立地適正化計画」を策定した」とあるが、その成果の検証はできていないのでしょうか。	立地適正化計画の目標年次が令和18年で、中間目標が令和9年とされており、年度ごとでの成果検証を行うものではありませんが、法改正により計画へ防災指針の明記が義務化となったため、来年度以降で見直しを行います。	まちづくり課
8	協議事項（1）	総合戦略評価	資料1-1	13	防災訓練への参加率の1次評価について、新型コロナウイルスの影響により、防災訓練が中止されたのであれば、「一」ではなく「●遅れています」の方が相応しいのではないのでしょうか。	新型コロナウイルスの影響により、防災訓練を実施できなかったことから、評価すること自体ができなかったため、1次評価は「一」としました。	安全防災担当室
9	協議事項（1）	総合戦略評価	資料1-1	—	資料1-1の1～6の項目の2次評価について事務局案に異存はありません。コロナ禍であり、いくつかの項目が「やや遅れている」と評価されるのは仕方ないと思います。以下に、いくつかのコメント・質問を致します。	ご確認、ご賛同いただき、ありがとうございます。 ご意見につきましては、順次回答させていただきます。	政策推進課
10	協議事項（1）	総合戦略評価	資料1-1	3	・1健康福祉-②子育て支援の「保育所については年齢による保育ニーズに偏りがあり、待機となった。」で待機児童1は了解したが、説明文の具体的な中身についてよくわからないので教えてください。	0歳児については、育休取得等により定員に満たない状況ですが、1歳児～5歳児については、保育士の配置基準や保育室の面積基準の範囲内で定員を超えた受け入れを行っております。なお、管内保育所定員は139人（松田さくら保育園120人、なのはな保育園19人）ですが、定員の弾力化により143人を受け入れております。	子育て健康課

No.	施策分野	取組名称	資料種別	該当ページ	意見内容	町の考え方・対応方針等	担当課
11	協議事項（1）	総合戦略評価	資料1-1	7	・経済・産業-②商工業（復活を目指す商工業）で1次評価が順調に進んでいますとあって、確かにKPI項目では達成率は高いのは分かるのだが、コロナ禍で商店街など苦しんでおり外から見ても復活している兆候が見えない。本当に復活を目指して順調に進んでいるのか不安である。杞憂であればいいのだが。	商業がコロナの影響を受け厳しいことは、松田町においても全国的な状況と変わりません。今回の評価は、KPI項目が特産品の開発や起業件数など、商業の開拓分野に焦点をあてているため、その実績で判断しましたが、頂いたご意見のとおり、行政としては既存の商店・商業者の維持・発展も含めた商工業全体に対する視点をもって商工振興を進めてまいります。	観光経済課
12	協議事項（1）	総合戦略評価	資料1-1	10	・4暮らし・基盤-②住まいづくりで、新築住宅の完成戸数は目標値を下回っており「近隣市町での宅地供給の影響を受け」との記載もあるが、松田町での宅地が高額であるとか魅力がないなどという事か？ そうならば工夫が必要かもしれない。	昨年度、町内での宅地供給は限られた一方、近隣市町内での宅地供給が進み、町内からの転出が見られた。地価の問題ではなく、需給のバランスによるものであると考えております。ついては、引き続き、総合戦略基本目標4の記載項目の推進に努めてまいります。	定住少子化担当室
13	協議事項（1）	総合戦略評価	資料1-1	11	③定住支援で、空き家バンクの登録(供給)が少ないという事だけでなく、松田町に住みたい人(需要)も少ない可能性がある。R3年度には移住相談所活動も活動を開始すると思われるので今後に期待する。寄では、結構移住ニーズがあるようなので、需要と供給をうまくマッチングする仕組みも考えそれに携わる人達を支援してほしい。	コロナ禍を契機にリモートワークが普及し、移住相談及び空家バンクへの問合せも以前に比べ増加していることから需要はあると考えている。但し、空家バンクへの登録物件が少なく、マッチングの機会を捉えられておりません。ついては、引き続き、宅建事業者との連携を進め、掲載物件の充実にも努めてまいります。	定住少子化担当室
14	協議事項（1）	総合戦略評価	資料1-1	13	・5自然・環境-②防災訓練が中止になった所が多く、withコロナの状況でいざというときに動けない住民が多く出るのは問題だ。各自治会にも協力を願い、防災対策の意識の高揚に勤めてほしい。	実働の防災訓練が中止になることで防災力が下がるわけではないと考えます。各自治会が保有すべき地区防災計画の整備を推進・充実することで、実効性ある防災対策と意識向上を図れるものと考えています。今後も各自治会、自主防災会と連携して防災対策を進めてまいります。	安全防災担当室
15	協議事項（1）	総合戦略評価	資料1-1	14	・6実現手段の所で、「松田町は住みよいか」の質問に対し、10%も魅力度が落ちているのは問題だ。コロナ禍で町民の動きが制約を受けていて低く出ているのかもしれないが、松田町総合計画の今後のアンケートにまで及んでくるとしたら余程の注意が必要だと思う。松田町はワクチン接種開始やコロナ対策、木造小学校建設、気候変動対策（地球温暖化防止）での先進性など他市町村に先んじている良い面が沢山あるので、適切に松田町のPRを進めて住民に誇りを持つ施策を進めてほしい。	資料1-1のアンケート調査について、誤って、令和3年度に実施した結果を令和2年度のところに記載してしまいました。令和2年度については、アンケート調査を実施していませんでした。大変申し訳ございません。 今年度実施した町広報への挟み込みによるアンケートと総合計画の町民アンケートの結果を比較した際、母数の関係により、結果の割合にぶれが生じた可能性があります。しかし、住みにくい理由として、買い物や交通が不便であることを挙げている方が多いという点はどちらのアンケートでも共通しており、町の課題は明確になっていると受け止めています。 そうした課題を踏まえ、各種施策を工夫しながら推進してまいります。	政策推進課

No.	施策分野	取組名称	資料種別	該当ページ	意見内容	町の考え方・対応方針等	担当課
16	協議事項（1）	総合戦略評価	資料1-2	—	・3つの項目がいずれもやや遅れているという評価でやむをえないと思います。事務局案に異存はありません。以下に各項目についてコメントします。	ご確認、ご賛同いただき、ありがとうございます。 ご意見につきましては、順次回答させていただきます。	政策推進課
17	協議事項（1）	交付金事業評価	資料1-2	1	・YHVプロジェクトについては当初の期待が大きく、KPI値を高く設定しすぎた感もありますが、ドッグランもドッグランカフェもコロナ禍であるにもかかわらず順調に動いていて町の施設管理事業の良い見本を示している面もあると思います。	他の町施設においても同様のご意見をいただけるよう、事業の検証を進めるとともに、施設単体に限らず、地域全体での経済の好循環の創出に向けて継続的に取り組んでまいります。	観光経済課
18	協議事項（1）	交付金事業評価	資料1-2	3	・県西地域活性化プロジェクト推進事業の説明で述べられている町民文化センターのリノベーション、スポーツ施設の活用など複合拠点施設への脱皮の構想は優れていたと思われるが、実行・運用面ではコロナ禍の影響もあるが、順調に動いているとは思われない。その後、この施設がどこの市町村にもある「生涯学習センター」という名前に改組され、ますます輝きが失われている。せめて愛称だけでも素敵に輝く名前になって欲しいと思っていたが、どうなったのでしょうか。担当者が努力しているのは知っているが、運営面で民間活力を入れる仕組みにして当初の複合拠点施設としての役割を果たし、松田町の中心拠点の一つにして松田町民のみならず周辺市町村の住民からも愛される施設になって欲しい。	生涯学習センターの愛称については、皆さまからの意見を参考にさせていただき、「あおそらベース」に決定しました。広報まつだ令和4年1月号に掲載させていただいています。運営面では、指定管理方式も視野に入れ、地域における活動の拠点施設となるよう進めていきます。	教育課
19	報告事項（1）	地方創生関係交付金事業	資料2	—	・2市8町の中でも、果敢に予算獲得に動いている松田町職員に敬意を表します。 ただ、実施内容の体験型観光、移住促進事業などに松田町らしさがあるわけではなく、他の市町と同じである。年度ごとに工夫を凝らして効果を引き出し成果を上げていってほしい。	松田町の魅力を引き出す実施手法の検討とともに、広域連携によるスケールメリットを活かした取り組みによる効果を併せて検討し、より成果につながる取り組みを進めてまいります。 町独自の移住施策等を中心に、「松田らしさ」をプロモーションし、他市町との差別化を図ってまいります。	観光経済課 定住少子化担当室